



＜来週の資金需給予想とイベント予定＞

(単位: 億円)

日付	資金需給予想			主な要因	オペ期日	オペスタート	イベント
	銀行券要因	財政等要因	資金過不足				
4/19 (月)	▲ 600	+ 8,200	+ 7,600	国庫短期証券 発行・償還 (3M)	補完供給 + 200 CP等買入 -100		日: 貿易収支 (3月)、鉱工業生産 (2月)
4/20 (火)	▲ 1,000	▲ 28,000	▲ 29,000	国庫短期証券 発行・償還 (1Y)			
4/21 (水)	▲ 1,000	▲ 10,000	▲ 11,000	国債発行 (20年)			英: CPI (3月)
4/22 (木)	▲ 2,000	+ 2,000	トン				日: 営業毎旬報告 (4月20日現在) 米: 景気先行指標総合指数 (3月) I-0圏: ECB政策金利発表、ラガルド総裁記者会見
4/23 (金)	▲ 2,000	+ 7,000	+ 5,000		新型コロナ企業支援 ▲ 27,600		日: 全国CPI (3月) I-0圏: 製造業・サービス業・総合PMI (4月)

＜インターバンク＞

日銀当座預金残高は週初516兆9,800億円から始まった。15日には年金定時払いを主因に526兆5,400億円まで増加し527兆1,700億円を越えた。

無担保コールON物は引き続き地銀業態を中心に資金調達ニーズが強く、12日～15日の同加重平均金利は△0.013～△0.010%で推移した。新積み期入りとなる16日についても堅調なビッドが残ったことで同加重平均金利は△0.014%で越えた。ターム物は1W～2W物を中心に、主に△0.010%～△0.005%の水準で出合が見られた。

来週の主な予定は、国内で23日に全国CPI (3月) の公表などがある。海外では23日にECB政策金利発表及びラガルド総裁記者会見がある。

〔無担保コールレート〕

	予想レンジ (%)
O/N	△0.087 ～ 0.001
1M	△0.030 ～ 0.030
2M	△0.010 ～ 0.040
3M	0.000 ～ 0.070
6M	0.000 ～ 0.130

〔オープン市場〕

	予想レンジ (%)
現先 (on/1w)	△0.050 ～ 0.00
CP 3M	△0.060 ～ 0.00

＜レポ＞

足許GC取引は、週初△0.09%台の出合いから始まった。短国買入オペがオファーされた13日の取引では△0.11%台まで低下し、以降△0.095%～△0.085%で推移した。週末は短国3Mの入札日であったが、レートの上昇は見られず、△0.09%台が出合いの中心となって越えた。SC取引は2年409～423回債、5年135～147回債、10年331～362回債、20年163～175回債、30年59～70回債、40年9～13回債などに引合いが多く見られた。

＜TDB＞

4月16日の3M987回債(7/26償還)の入札は、最高落札利回り△0.0968%(前回債△0.0930%)、平均落札利回り△0.0990%(同△0.0945%)となった。

＜CP＞

今週の入札発行総額は約3,900億円で、週間償還額 (約2,100億円) を上回った。発行市場は、幅広い業態での発行が見られたものの、週を通して案件数は少なく、落ち着いた動きであった。発行残高は先週末の22兆1,061億円から、15日時点で22兆3,054億円に増加した。発行レートは、△0.07%台～0%近辺での出合いであった。13日に、CP等買入オペが予定通り4,000億円でオファーされた。結果は、按分レート△0.029%・平均落札レート△0.021%と前回 (按分レート△0.064%・平均落札レート△0.044%) 比で大きく上昇した。期明け後に大型発行が相次ぎ、比較的に浅いマイナス圏内での発行が相応量みられたこと等がオペレートの上昇に繋がったものと考えられる。

来週の週間償還額は、約2,800億円程度となっている。発行市場は、大型連休を控え、月末スタートの前倒し発行も見込まれるため、発行超を予想する。発行レートは、幅広いレンジでの出合いが想定されるが、投資家の運用ニーズは引き続き強く、日銀オペ等の対象銘柄や発行頻度の少ない銘柄では、マイナス圏内での出合いを予想する。

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。